

腸管出血性大腸菌感染症集団感染（疑い）の発生について（速報）

平成30年9月18日（火）15:00

北海道石狩振興局保健環境部
TEL: 011-383-2111
FAX: 011-383-2185

平成30年9月17日（月）、江別保健所管内の保育所において、腸管出血性大腸菌感染症（O157、ペロ毒素産生性）の集団感染（疑い）を確認しましたのでお知らせします。

記

1 探知

平成30年9月4日（火）に、江別保健所管内の医療機関から、腸管出血性大腸菌感染症（O157、ペロ毒素産生性）の患者が発生した旨、保健所に届出があった。

2 発生の概要

江別保健所管内の保育所の園児5名が、8月31日（金）から9月3日（月）にかけて、下痢、発熱、腹痛などの症状を呈し、全員が医療機関を受診し、治療を受けた。（うち3名が入院したが、すでに回復し退院している。）

3 現在の症状

9月18日（火）現在、症状は回復している。

4 経過

8月31日（金）～9月3日（月） 下痢、発熱、腹痛などの有症者発生

9月4日（火）～9月13日（木） 医療機関から保健所に届出。

9月5日（水）～9月17日（月） 保健所及び医療機関において園児の家族及び職員60名の便を検査した結果、腸管出血性大腸菌（O157、ペロ毒素産生性）は確認されなかった。

5 感染経路

現在調査中

6 対応

- ・ 当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗い、うがいの励行及び施設内の清潔保持等、感染防止対策について指導
- ・ 家族等の健康調査及び便検査
- ・ 患者及び家族等の喫食調査
- ・ 家庭等における手洗い、うがいの励行及び消毒等の清潔保持の指導

7 その他

この件については、北海道保健福祉部地域保健課においても、本日15時00分に資料配付を行っています。

報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。

<参考> 腸管出血性大腸菌感染者の道内における発生状況（平成30年）

9月18日（日）現在

区分	1	8	25	26	91	103	111	115	121	128	136	145	157	165	不明	合計
患者	1	2	1	6	0	3	5	0	2	0	0	0	53	1	7	84
無症状病原体保有者	0	1	1	2	4	0	1	3	0	4	1	0	14	0	12	43
計	1	3	2	8	4	3	6	3	2	4	1	3	67	1	19	127

（単位：人）

* 政令市（札幌市・函館市・小樽市・旭川市）保健所分を含む。

* 全道の発生状況については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。（<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）